

2022年度 外科専攻医・専門修練医 募集

あなたも世界に誇るチームの一員として一緒に働いてみませんか？

【対象】

- ◆外科専攻医：初期臨床研修を修了した方、または2022年3月に修了見込みの方
- ◆専門修練医：初期臨床研修を終了し、医師免許取得後8年以上の方
- ◆その他：すでに後期研修を修了した方の入局も随時募集しています



当センターでは、1966年から”医療錬士制度”として独自の研修制度をスタートし、世界をリードするエキスパートを数多く輩出してきました。

2021年4月より、上部消化管外科、下部消化管外科、炎症性腸疾患外科、肝胆膵外科の4分野に分かれ、新たな体制で診療にあたっています。

これまでも当科の手術手技、診療実績は世界的に高い評価を得てきましたが、さらに各分野で世界的に有名な腹腔鏡手術のエキスパートがチームに加わり、ロボット支援下手術を含めた低侵襲手術の分野でも世界に誇れる施設となりました。それに伴い、研修体制はより充実したものになり、移植(肝移植、膵移植)手術から低侵襲手術まで世界トップレベルの手技を学ぶことができる環境が整っています。

多くの医師が日本内視鏡外科学会の技術認定医や日本肝胆膵外科学会の高度技能専門医を取得しています。

海外からの留学希望者も多く、当センターでの研修後、世界各地で活躍しています。また、希望により国内、国外留学の機会もあります。

臨床医として消化器病センターに勤務しながら、学位を取得することができます。

消化器内科、消化器内視鏡科と連携して診療を行っているため、消化管内視鏡検査・治療やERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)を修練することができますので、臨床医として総合的な力をつけることができます。

応募の詳細は、以下のホームページをご参照ください。

・東京女子医科大学後期臨床研修制度 2022年度募集要項
<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/iryorenshi/boshuyoukou.html>

・医療錬士制度、外科専攻医・専門修練医募集に関して
https://www.twmu-ige.jp/surgery/admission_guide/

